



入学のしおり



新入生保護者説明会

1	学校の概要	1
2	本校の教育について	1
3	安心して学校生活を送ることができるようにするために	2
4	入学前に付けておきたい習慣	6
5	登下校と安全教育	7
6	学校納入金及び給食費について	8
7	保健関係について	8
8	給食について	9
9	購入品について	10
10	入学前の準備 (1)学校で用意する物	11
	(2)ご家庭で用意する物	11
	(3)持ち物の記名の仕方	12
11	入学式について	14
12	PTAより	

☆よこはま家庭教育支援サイト☆

「横浜市 HP 家庭教育支援」で検索

令和6年2月6日(火)

午後2時00分～

体育館にて

横浜市立屏風浦小学校



Ⅰ 学校の概要 (令和5年度 現在)

(1) 所在地

横浜市磯子区森三丁目11番1号

TEL 045-761-2001

(2) 創立

昭和31年4月1日

(3) 始業時刻

午前8時20分 (登校時刻 午前8時から8時15分)

(4) 校医・薬剤師氏名

内科 藤田 伸二

歯科 江間 緑

眼科 遠藤 純子

薬剤師 笹川 慶介

耳鼻科 東山 エミ



2 本校の教育について

【学校教育目標】 「学び合い 笑顔かがやく 屏風の子」

(知) 学習に主体的に取り組み、基礎学力を身に付け、学び続ける子を育てます。

(徳) 豊かな情操を身に付け、互いに認め協力する心豊かな子を育てます。

(体) 身体を大切に、健康な心をつくる健やかな子を育てます。

(公) 地域や横浜のことを知り、そのよさを大切にしようとする子を育てます。

(開) 国際社会の情報に関心をもち、日本の伝統や文化を大切にしようとする子を育てます。

〈学校経営方針〉

子どもたちの『かがやく笑顔』を育むために、
『重なり つなげ 表現する』学校を目指します。

○教育活動の一つ一つの意味を考え、一人ひとりがチャレンジする気持ちと目標をもちながら、教職員がチームとして連携し成長していける活気あふれる学校組織を運営します。

○「わかる・できる・楽しい」を実感できる授業づくりに取り組み、確かな学びの充実を図ります。

○一人ひとりが自己肯定感や自己有用感をもてるよう、学校の中に安心できる心の居場所づくりを進めます。

○健康な心身をつくるために、基本的な生活習慣の形成と体力の着実な向上に努めます。

○人との関わりやつながりを意識し、開かれた学校づくりを通して、社会性を身に付けた「まちの子ども」を育てます。

3 安心して学校生活を送ることができるようにするために

初めて学校に入学したときは、どのお子さんも緊張し、戸惑います。屏風浦小学校では、子どもたちが園生活から小学校生活への変化に順調に適応し、安心して楽しい学校生活をスタートできるように、教育内容・方法を工夫しています。



具体的な取組 * スタートカリキュラム

《4月：子どもたちが学校生活に慣れるためのオリエンテーション期間》

- ・同じ指導計画で学習を進めます。
- ・学年で、たくさんの仲間と一緒に活動する「なかよしタイム」があります。
- ・学習及び集団生活のルールを学んだりすることによって、適切な人間関係をつくり、基本的な生活習慣・学習習慣を身に付け、小学校生活6年間の基盤をつくります。

《4月から夏休み前までの期間：幼児教育から学校教育への移行期》

- ・子どもの発達特性やそれまでの経験に合わせて教育内容や方法を工夫します。

具体的な取組 * 多くの目での見守り

入学初期の不安感を軽減するため、複数の大人に支えられるように計画しています。コミュニケーション能力を身に付け、自分のペースで徐々に学校生活に順応し、安心して生活できるようにします。

- ・1年生担任と補助をする教員の複数配置（場面によって）
 - ・6年生児童 ⇒ 登校後の朝のしたくの補助、給食の牛乳パックを開ける補助、掃除の補助
 - ・学校教育ボランティア（2年生以上の子をもつ保護者による） ⇒ 給食・帰りの支度支援
- ※担任は、いつでもどこでも学年担当の視点で、学年全体の子どもたちを見つめ、継続的に関わっていきます。



保護者の皆様から、よく聞かれる質問をまとめてみました。

Q 「スタートカリキュラム」って何ですか？

A 小学校へ入学したお子さんが、園などで経験した遊びや、生活を通して育んできた力を発揮しながら、新しい学校生活を安心してスタートしていくためのカリキュラムです。

Q 具体的には、どんな1日を過ごすイメージなのですか？

A 下に、入学直後の子どもたちの一日を紹介します。学校によって、工夫の仕方は異なります。

登校
1校時

安心して学校生活を始められるように工夫された活動（なかよしタイム）



安全に気を付けて登校できてるよ。あ、校長先生も見守ってくれているよ。



ブロックをつなげたり並べたりして、すてきな模様ができたり、みんなと仲良くなれたよ。



教室や体育館で、ダンスやゲームをして、みんなで体を動かすのは、とても楽しいよ。

生活科を中心とした総合的な学習（わくわくタイム） 教科等を中心とした学習（ぐんぐんタイム）



たくさんの教室があって、いろいろな先生がいるよ。ここは、誰が何をしている場所だろう。



雨の日の学校探検。面白い音がするよ。

すごくおおきなスプーンみたい。給食を作るときに使う道具だって。どうやって使うんだろう。

1校時
4校時

あそこまで、この材料をつないでみよう。すごい自信作ができたよ。



書いたりするのも、友達と一緒に学ぶのも、どちらも楽しいよ。



※なかよしタイム わくわくタイム ぐんぐんタイムなどの呼び方は学校によって異なります。

1年生で学習する教科等

- ・国語・算数・生活・音楽・図画工作・体育・特別活動
- ・特別の教科道徳・外国語活動(YICA)

給食
清掃
5校時
下校

給食の時間



家や園でも、ご飯やおかずをよそっていたから任せておいて。

休み時間



今日は何をして遊ぶのかな。広い校庭も、遊具も大好き。

Q 横浜市の小学校では、どのような子どもの育ちを目指していますか？

A 図の一番上にあるのが、育てたい子ども像です。そのために、幼児教育との接続も大切にされています。

横浜の教育が目指すづくり（「横浜教育ビジョン2030」より）
「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」
 主体的に考え学び続け、多様な人々や社会と関わり合うことを大切にします。
 個性や能力を活かしながら、夢や目標にチャレンジし、よりよい社会や新たな価値を創造
 できる人を育みます。



知識及び技能



思考力、判断力、
表現力等



学びに向かう力、
人間性等





教科等を通じた学び
 小学校以降の教育

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手がかりに、園と学校双方の子どもの成長の様子や手立てなどについての相互理解や協働を目指します。（「幼保小の架け橋プログラム」の実施）



保育者が共有したい子どもの姿・方向性（「よこはま☆保育・教育宣言」より）
「今と未来を生きる子どもを育みます」
 安心できる環境をつくり、一人ひとりを大切に保育することや、子どもの育ちと学びを支える
 主体的な遊びを大切にします。



気付く わかる
やってみようとする



考える
試す 工夫する



よりよい生活を
営もうとする







乳児期に育まれる信頼感・安心感
生涯にわたる生きる力の基盤

遊びを通じた総合的な学び
 幼児教育（幼稚園・保育園・認定こども園）
 家庭・地域
 乳児保育

Q 心配なことがあるときは、どこに相談すればいいですか？

A 「小学校の授業についていけない」「友達関係がうまくいかないのでは」等、就学に関して心配なことがありましたら、まずは保育園・幼稚園・認定こども園等に相談してください。保護者の方と共に考え、必要に応じて関係機関を紹介するなど小学校へつなげるお手伝いをします。また、バリアフリーの状態も含め、お子さんが就学する上で配慮してほしいこと等がありましたら、就学先の小学校にご相談ください。小学校には、児童支援専任教諭が配置され、こうした相談にも対応しています。(横浜市のHPにエレベーターの設置状況を掲載しています。)

Q 読み書きはどのように学んでいきますか？今、しておいた方がよいことはありますか？

A 学校では、読んだり書いたりする楽しさや、伝え合う楽しさを感じられるように学習をしていきます。そして、文字の書き順や鉛筆の持ち方なども学びます。年長から1年生にかけての時期は言葉に対する興味が高まっていく時期ですので、家庭で読み聞かせをしたり、日々のできごとを聞いてあげたりしてください。

Q 食物アレルギー、好き嫌いがある、食べるのが遅い等、給食のことで相談できますか？

A 食物アレルギー対応(除去食など)等、学校に相談したいことがありましたら、就学時健康診断や入学説明会などの際にご相談ください。1年生の始めは、食べる量や時間に個人差が見られますが、個々の食べられる量を考慮し、配膳・食事・後片付け等を含め、慣れるまでは給食の時間も配慮しています。

「ある日のメニュー」
ごはん、牛乳、肉じゃが、
ごまじょうゆあえ、
焼きのり



Q 学校が終わった後(放課後)、子どもたちが過ごせる場について教えてください。

A



学年を超えた友達と交流することができます。
(放課後キッズクラブの様子)

「横浜市の放課後児童健全育成事業について」

- 全ての市立小学校に「放課後キッズクラブ」(キッズ)があります。キッズは、全ての子どもの「遊び場」としての「わくわく【区分1】」と、仕事などで昼間保護者が家庭にいない子どもたちのために「遊びの場」と「生活の場」を兼ね備えた場としての「すくすく【区分2A・B】」があり、3つの区分から選択して安全に放課後を過ごすことができます。
- 学校外には保護者や地域の方が中心になって運営している「放課後児童クラブ(学童保育)」がある地域もあり、仕事などで昼間保護者が家庭にいない子どもたちが、家庭的な雰囲気の中で自主的に宿題をしたり、本を読んだり、おやつを食べたりして安全に放課後を過ごすことができます。
- 各クラブの連絡先については、区役所こども家庭支援課にお問い合わせいただくか、横浜市または各区のウェブサイトでご確認ください。

Q 入学後の生活などについて、もっと知りたいのですが。

A 入学予定の小学校に直接ご連絡ください。

(参考)

幼保小連携	幼稚園・認定こども園・保育所と小学校の連携・接続に関すること	
-------	--------------------------------	--

各種手続き・相談	エレベーターの設置状況や入学手続きに関すること	
----------	-------------------------	--

放課後の居場所	放課後の子どもが過ごせる場について	
---------	-------------------	--

よこはま家庭教育支援	「はまっこ子育て」子どもとの関わりや、相談先等に関すること	
------------	-------------------------------	--

4 入学前に付けておきたい習慣

お子さんが明るい希望や期待をもって、入学の日を迎えられるよう、ご協力をお願いします。

(1) きまりを守って、友達となかよく遊べるようにしましょう。

(2) 自分で、できるようにしましょう。

- ・手洗い(ハンカチをポケットにたたんで入れる)、洗顔
- ・用便(おしりをふく、水を流す) ⇒ 登校前に済ませる習慣
- ・着衣、脱衣(ボタンをとめる、ひもを結ぶ等) ⇒ 脱いだ服をたたむ習慣
- ・雨具(傘・レインコート)の着脱や始末 ⇒ 傘を巻く習慣、たたむ・しまう習慣
- ・食事(箸を正しく使う、好き嫌いせずに食べる、20分くらいで食べる等)

(3) 人の話を最後まで聞き、思ったことを言葉で伝えることができるようにしておきましょう。

- ・自分の名前が言える。
- ・あいさつや返事ができる。⇒ 「はい」「おはようございます」
- ・困っていることを伝えることができる。
- ・他の人が話しているときは黙って聞き、その人が話し終わった後で話す。

※子どもは、場や相手の状況よりも、自分の思いを優先して話の途中でつい話し始めてしまいがちです。屏風浦小学校では、「聞く」ということを大切にしています。家庭でも、誰かが話しているときは黙って聞き、その人が話し終わってから話すことをルールとして取り入れ、少しずつ身に付けられるようにしてみてください。

(4) 規則正しい生活習慣を身に付けておきましょう。

- ・早寝、早起きを心がける。
- ・朝ごはんを食べ、用便を済ませる。
- ・朝晩歯磨きをする。
- ・ハンカチを持ち歩く。

(5) 安全に登下校できるようにしましょう。

- ・通学路が分かる。
- ・道の歩き方、横断歩道や踏切の渡り方、信号の約束などが分かる。

小学校入学前の子どもにとって、生活のすべてが学びです。体験を通してさまざまな力を身に付けていきます。入学前の生活体験や自然体験が豊かであれば豊かであるほど、小学校での学習への意欲が高まったり、友達と積極的に関わったりする傾向があります。体験が豊かな子どもは、主体性が育ち、考える力が伸び、応用力が付きます。

5 登下校と安全教育

入学前に学校への行き帰りの道と一緒に歩いて、登下校の道順や危ない場所などを確認しておいてください。

●欠席する場合は、必ず学校に8時15分までにご連絡ください。

・すぐーる（入学後に登録）で連絡。※すぐーるの登録が完了するまでは、電話で連絡してください。

・本日購入していただく「れんらくちょう」にその旨を記入し、連絡袋に入れて兄・姉に預ける。

※連絡帳の受け渡しは、同居家族のみとしています。

●遅刻する場合は、必ず学校に連絡し、保護者の方が教室まで送り届けてください。

森門と中原門は、9時に施錠します。9時以降の登校は、正門から入ってください。

●早退の場合は、正門から入り、教室や保健室に迎えに来てください。

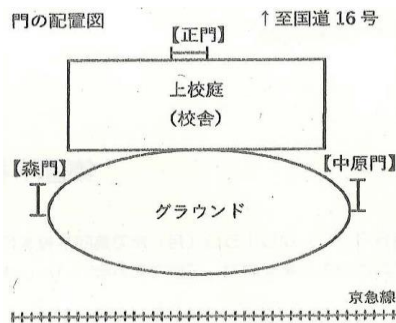
●忘れ物に気付いても、家に取りに帰らない約束になっています。

●学校から直接、習い事等には行かないことになっています。

<門別カラーリボンの使用について>

お子さんがどの門を利用して登下校するのかを把握するために、カラーリボンを使用しています。ランドセルの右側に取れないように結び付けてください。

学童を利用するご家庭は、お子さんが登校するときに利用する門のカラーリボンと学童のカラーリボンの2本を結び付けてください。（キッズクラブのカラーリボンはありません。）



門	正門	森門	中原門	学童
カラーリボンの色	赤	緑	黄	ピンク

集団下校について 4/9(火)~4/15(月)

※門ごとに分かれて、方面別に集団下校をします。最終引き渡し場所まで、通学路や道路の歩き方に慣れるために教員と一緒に下校します。自宅が最終引き渡し場所よりも手前にある場合や、途中で別の道から帰る場合には、教員に一声かけてお子さんのみで帰ったり、最寄りの地点でお待ちいただければ、そこで引き渡したりすることもできます。

★4/9(火)、10(水)、11(木) 12:10 学校出発(給食なし)

★4/12(金)、15(月) 13:50 学校出発(給食あり)

<最終引き渡し場所>

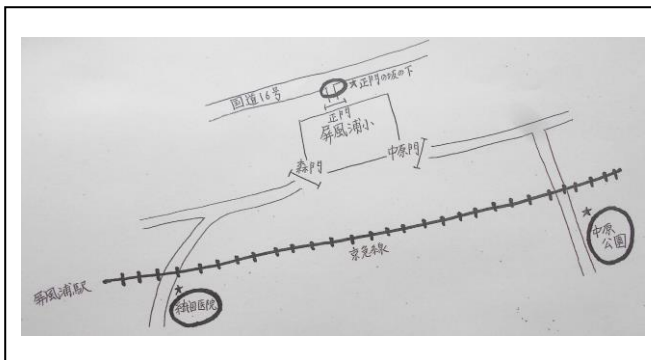
正 門: 正門の坂の下

中原門: 中原公園

森 門: 織田医院前

※学童へ行くお子さんは、指導員と一緒に

学童へ行きます。



◎「さようなら」の後、どこに行くのか(家・キッズクラブ・学童)を、お子さんと確認してください。学区外の方は、原則として学校まで送り迎えをお願いしています。

6 学校納入金及び給食費について

- ① **学校納入金**
- | | |
|--------------|----------------------|
| 学年費 | → 8800円 (800円/月×11月) |
| PTA会費 | → 4200円 (350円/月×12月) |
| スポーツ振興センター掛金 | → 460円 |
| 銀行引き落とし手数料 | → 99円 (1回) |

※金額は、令和5年度当初の一年分の設定です。新年度の金額は、入学後に学校から配付するお知らせで改めてご確認ください。

※学校納入金は、保護者の方に指定していただいた口座から、年1回(6月3日予定)引き落としをさせていただきます。(本日、提出していただいた口座より引き落としを行いますので、事前に残高の確認をしておいてください。)

- ② **横浜市への納入金/給食費** → 4600円/月(令和5年度現在)

※横浜市で徴収する給食費は、5月～3月までの、年11回です。

※横浜市学校給食費口座振替の手続きは、2月5日(月)から3月8日(金)までの間に行ってください。(別紙、ご案内を参照。)

- ③ **就学援助**について
④ **個人情報**について



7 保健関係について

入学後しばらくは、環境の変化によって精神的にも身体的にも大変疲れると思われます。

学習や遊びが十分できるような体力作りを心がけ、健康な生活を送ることができるように、ご家庭での生活習慣のサポートをお願いします。

- (1) 就学時健康診断の時の「結果について」に書かれた病気などは治療をしておいてください。
- (2) 朝は、必ずお子さんの健康状態を確かめてから登校をさせてください。
- (3) 食物アレルギーがあり、医師の診断により給食において除去などの必要がある場合は、栄養士と養護教諭にご相談ください。
- (4) 登校後に体調不良が見られた場合や、受診が必要だと思われる怪我をした場合には、保護者の方へ連絡をします。【児童保健調査票】には、携帯電話の他にも勤務先や身内の方等の必ず連絡が取れる電話番号をご記入ください。
- (5) 登下校時中や教育活動中にけがをした場合に治療費が給付される制度(日本スポーツ振興センター)に全員が加入します。詳しくは、必要時に学校からお知らせします。
- (6) 学校で服薬が必要な場合には、必ず担任まで連絡帳等にてお知らせください。また、服薬する分だけ小袋に入れ、記名をして持参させてください。

8 給食について

4月の給食は、12日(金)から始まります。

給食時間 12:20~13:5(45分間)

手洗い・準備・配膳 20分	食事時間 20分	片付け 5分
---------------	----------	--------

(4月は、4校時から給食準備を始め、6月くらいまでに徐々に標準時間に近づけていきます。)

決められた時間内に準備し、食事をして後片付けを行います。

時間内に食べ終わることができるように、今からご家庭でも時計を見て食べるようにして、食事の基本的なマナー(食べるときの姿勢、箸の持ち方、口に食べ物を入れたまましゃべらないなど)に気を付けて食べることを、お子さんにお話ください。



給食当番の白衣は、学校のものを使用することもできますが、洗濯はご家庭にお願いしています。また、殺菌のためにアイロンがけをお願いします。学校の白衣を使用する場合は、匂いの感じ方に個人差がありますので、柔軟剤の使用は少な目にするなど、ご配慮ください。個人で白衣を用意される方は、①白地・無地 ②長袖(ゴム入り) ③膝上あたりまでの長さのものを、インターネットやお店などで購入してください。個人用の白衣を入れる袋もご用意ください。学校を通して購入することは、できません。

給食当番の帽子は、個人持ちとなります。衛生的に着用できるように、家庭で事前に練習をしておいてください。

給食帽子について

給食がある日は、毎日使用します。(入学説明会の日、または、各自で購入した物を使います。)

頭頂部に、漢字とひらがなで大きく記名をしてください。

<例>上から見たようす

いちおか なおや
市岡 直也



☆食物アレルギーがあり、学校生活管理指導表をお持ちの方は、説明会后お残りください。必要書類をお渡しし、栄養士と面談日時の相談をさせていただきたいと思っております。

9 購入品について

(1) 教材・教具

<全員購入>

◆学用品セット 2200円

<内訳>	れんらく袋	260円
	れんらくちょう	120円
	ノート(国語・算数・自由帳)	540円
	フェルトペン(2本組)	180円
	かきかた鉛筆 4B	60円
	歌集 みんなのうた	430円
	道具箱	610円

*学用品セット(◆)は、同一の物を使用する方がより効果的であると考えられるものですので、全員購入をお願いします。

<希望者は購入>

○油ねんど(ケース・ヘラ付)	750円
○工作ねんど板	510円
○クレパス(16色)	700円
○算数ブロック	600円
○計算カード(ソフトケース)	340円
○給食帽子	400円

*希望購入品は、ご家庭にある物を使用してもかまいません。ただし、算数ブロックは2年生でも使用しますので、2年生の兄・姉との共同使用はできません。

*学用品セット・算数ブロック・油ねんど・工作ねんど板・クレパス・計算カード・給食帽子は、説明会終了後、体育館後方で業者が販売いたします。

*説明会を欠席するなど、物品を購入できない場合は、後日学校で購入することができます。副校長宛(761-2001)にご連絡ください。物品の購入は、2月29日(木)までをお願いします。

10 入学前の準備

(1) 学校で用意する物

- ①教科書(無償配付)……………入学式当日にお渡しする予定です。
 ②学習に必要と考える教材・教具… 必要に応じて購入し、後日配付します。

(2) ご家庭で用意する物(持ち物には、ひらがな で名前を書いてください。)

*学習用具は、できるだけ無地のシンプルな物にしてください。

<チェック>

かばん	なるべく軽く、止め金の操作が簡単な物。	
筆箱	箱形でふたの開閉が <u>マグネット式</u> の物。 ◎筆箱についている鉛筆削りは、取れる場合は家庭で保管してください。	
下敷き	ノート(B5サイズ)の大きさよりやや大きめで、無地のシンプルな物。	
鉛筆	Bまたは2Bの黒4~5本と、赤1本を筆箱に入れる。※キャップは付けない	
消しゴム	四角でよく消える白い物。模様・香りが付いていない物。	
ミニ定規	15cmくらいの長さの物。 ※伸ばしたり、縮めたりできない物	
体育着	白の半袖シャツ・紺のハーフパンツ、またはクォーターパンツ。 ※名前は、表から見えないところに書く。	
赤白帽子	市販の物で構いません。 ※青黄帽子は、入学式後に学校で一括購入して配付します。	
体育着袋	巾着型、体育着・赤白帽子・(青黄帽子)・汗ふきタオルを入れる。 ※冬は、トレーナーも入れる。	
上履き・ 上履き袋	上履きは、白地のバレエシューズ。つまさきと底の色は自由。	
◆工具箱 ※右のものを 入れます。 ◆は、全員購入品 です。	のり(カップに入った、でんぷんのり) 液状のり ※すぐに使えるように、中蓋をとっておいてください。 はさみ(キャップを付ける)※先の丸いもの、左利きの場合は専用の物。 色鉛筆(箱入り12色) クレパス(16色) おりがみ(口の閉まる袋に入れる) セロハンテープ(カッター付き) ポケットティッシュ ◆かきかた鉛筆4B(キャップを付ける) ◆フェルトペン(2本組) ◆歌集 みんなのうた	

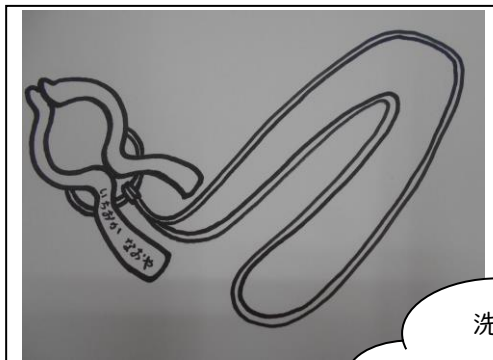
防災頭巾	ゴムひもで椅子に付けられる物。カバーは付けない。 住所・氏名・電話番号を明記する。	
給食袋	巾着袋に次の物を入れ、口拭きタオルとマスクは、毎日替える。 ・口拭きタオル 1枚（給食前の手拭き・食事時の口拭き用） ・マスク（布マスク・不織布マスク、どちらも構いません。模様があってもよいです。個包装されている不織布マスクは、袋から出して入れてください。） ・給食帽子	
手さげ袋	週初めと週末に、体育着袋や上履き袋などを入れて持ち運びます。	
ぞうきん	お子さんが両手で絞れる厚さの物。	
洗濯ばさみセット	※下の(3)の持ち物の記名の仕方を参照	
図エマット	※下の(3)の持ち物の記名の仕方を参照	
水筒	肩からかけて、持ち運びができる物。コップが付いている物でも、直接飲む物でも、どちらも構いません。	

(3) 持ち物の記名の仕方

名前は、全てひらがなで書いてください。

○洗濯ばさみセット

- ・個人用の雑巾を机の棒に留めておくのに使います。
- ・50cm程度の長さのゴムを輪にして付けてください。

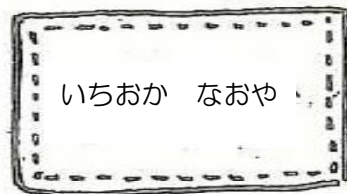


洗濯ばさみは、毛布などを干すときに使用するような大きめのものが扱いやすいです。

○ぞうきん(個人用・学校用 各1枚)

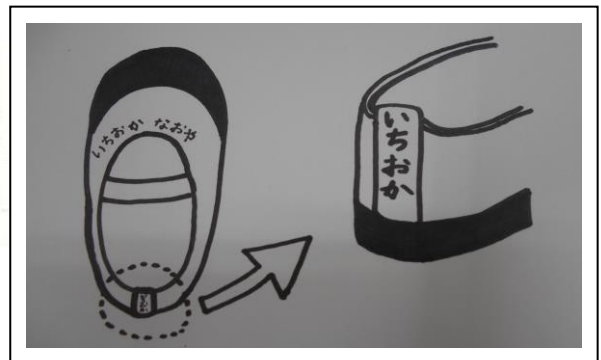
- ・個人用のみ、油性ペンなどで名前を大きく書いてください。
- ・学校用は、共同で使用しますので、記名はしないでください。

<個人用の場合>



○上履き

- ・上から見てわかる場所と、靴箱に入れたときに見えるかかとの部分との2か所に書いてください。
- ・上から見てわかる方にはフルネームで、かかとの方には苗字のみを書いてください。



○図エマット

・新聞紙など(朝刊一日分)を、カレンダーや包装紙などで両面挟んでください。その後、周囲を全てガムテープなどで貼り合わせてください。できあがりは、縦が45cm、横が60cmくらいになります。

① 新聞紙を下のように用意します。

②両面をカレンダーや包装紙で挟みます。

③周囲をガムテープなどで貼り合わせます。

④なまえを大きく書きます。



入学後の主な予定などについて

○授業時間について

4月中は、全日4時間授業(13:50下校)です。

5月から、授業時間が変わります。

月・火・木・金⇒5時間授業(14:40下校)

水⇒4時間授業(13:50下校)

※水曜日は、年間を通して4時間授業です。

○入学式の写真について

※入学式で撮影した写真は、インターネットで購入することができます。詳しくは、後日、別紙にてお知らせいたします。

○名札について

学校で用意した名札を、5月頃まで胸の辺りに付けて使用します。

※授業参観は、4月19日(金)3校時(10:45~11:30)を予定しています。

詳しくは、学校から配付されるプリントにてご確認ください。

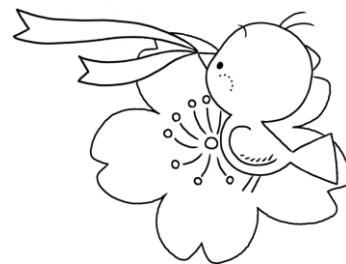
入学式

(1) 日時 令和6年 4月 8日(月)

受付 午前9時20分～9時35分

着席 午前9時55分

入学式 午前10時開式



(2) 場所 横浜市立屏風浦小学校 体育館 (受付は、1年生教室棟)

(3) 用意する物

<チェック>

就学通知書 (就学時検診で提示していただいたもの)	教科書やプリント類を入れる袋
児童保健調査票 (右下の確認印を忘れずに)	上履き (入学児童用と保護者用)
横浜市立学校児童・生徒心臓病調査票	靴を入れる袋 (保護者の方が脱いだ靴を入れる用)
歯科保健調査票	(かばん) ※入学式の看板前で写真を撮る方が多いです。

(4) 受付で行うこと

昇降口前で配付された「クラス名簿」を見て、お子さんのクラスの前へ行きます。

① お子さんのクラスの前の廊下で、受付を行います。

「就学通知書」を提示し、「保健調査票」「横浜市立学校児童・生徒心臓病調査票」「歯科保健調査票」を提出してください。

② 受付後、保護者は表示に従って先に体育館へ移動し、入学式の保護者席でお待ちください。お子さんは時間まで教室で待機し、式場には1組からクラスごとに入場します。

(体育館 右側:1組、中央:2組、左側:3組)



(5) その他

① 入学式の日には、必ず保護者か、保護者の代理の方の付き添いをお願いします。

② 入学式の日には病気等で欠席する場合は、9時までに学校へ連絡(761-2001)してください。

③ 入学式以前に、急遽、転居等で本校に入学しないことになりましたら、速やかに学校にお知らせください。

④ 入学式後、入学記念の写真撮影を体育館で行います。(児童のみ)

⑤ 教室で担任の学級指導中は、写真撮影及びビデオ撮影等は、ご遠慮ください。

※入学式当日は、かばんは使いませんが、かばんを背負って看板前で記念写真を撮るご家庭が多いです。

※メール配信登録を済ませておいてください。

